

らららん2号



2018. 4. 28

元気よく泳げ!! こいのぼり!!

4月末になり、アンパンマン公園にこいのぼりが泳ぐようになりました。公園で遊んでいる子どもたちも「こいのぼりがあがっている」と嬉しそうに話しています。最近、こいのぼりを揚げるのが簡単にできるようになりました。支柱はアルミ製で、パーツもきちんとそろっています。立てる前まで、そう思っていました。でも、一つだけ忘れていたことがありました。

昨年、こいのぼりを片づけるとき、一番高いところに付けてあるクルクル回るもの(矢車という)がけっこう錆びていました。新しいものが購入してあったのですが、箱に入ったまま保管されていました。「だったら来年は、新しいものを組み立ててそれを使おう」と、私が言ったような気がします。錆びたものは処分され、箱の新品が残っていたのです。そして、こいのぼりが必要な時期になりました。難なくできると考えていた組み立ては、意外に大変でした。これまでは「上にくるくる回っているものがある」くらい



の受け止め方でした。しかし、苦勞して作ってみると、どうしてこんな形になっているのか気になりました。調べてみると、この形には意味があることがわかりました。一番上で



金色の球が回転しています。これを回転球と言うようです。神様に「ここに降りて来てください」という目印になっているそうです。また、左右に車輪のような回転する二つの矢車があります。それぞれで矢の向きが異なっているので、一つは時計回り、もう一つは反時計回りに回転します。いろいろな角度からの風をキャッチしやすいのでしょうか。この矢は、邪気を破るものであり、幸運を射止めるものなのだそうです。昔(江戸時代くらい)は、小さい子が病気などで命を失うことも少なくなかったようです。だから、元気よく育ててほしいという親の気持ちは切実だったでしょう。こいのぼりには、昔の親の祈るような願いが感じられるのです。

気持ちのよい風が吹く日には、こいのぼりが元気よく泳ぐことでしょう。今も昔も、親が子どもにすくすくと育ててほしいという気持ちは、変わっていないのだと思いました。

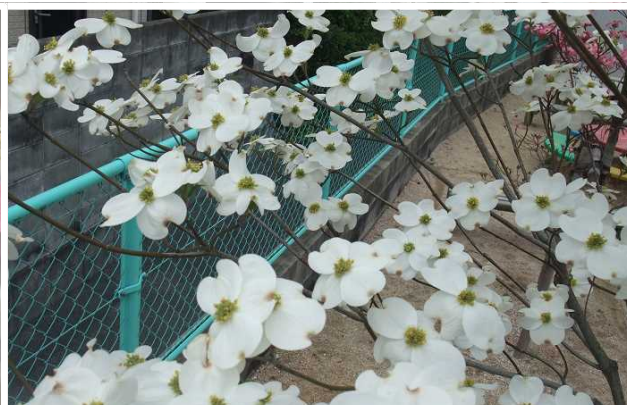
アルミ製フェンスで安全確保



最近、気温も高くなり、子どもたちがよく外遊びをするようになりました。砂場やブランコなどで、よく遊んでいる姿を見ます。ブランコは人気がある反面、近づいて接触すると危険なこともあります。そんなとき、写真に写っている移動式のフェンスが役立っています。このフェンスは、平成29年度の卒園進級の記念品として10台ほど保護者の皆さんから頂いたものです。今後もしっかりと活用し、安全

な園活動のために役立てたいと思います。本当に有り難うございました。

赤と白のハナミズキ



今、アンパンマン公園でハナミズキがとてもきれいに咲いています。このハナミズキの花のように見える部分は、花卉ではありません。総苞片そうほうぺん(つぼみを包んでいる葉のこと)といいます。だから、他の花より咲いている期間が長いように感じます。この赤と白のハナミズキは、野田学園幼稚園の前見好園長先生の奥様から乳児部が完成したお祝いに頂いたものです。1年経ってたくさんの花をつけてくれました。この花が野田学園幼稚園の応援をしているようで、嬉しくなりました。